

平成 20 年 3 月 7 日

各 位

上場会社名	株式会社エディオン
代表者の役職氏名	代表取締役社長 久保 允誉
コード番号	2730 (東証・名証 各市場第一部)
問い合わせ先	I R・広報部長 吉田 愛
電話番号	06-6440-8713

広島県竹原市および奈良県吉野町における植林活動の実施について

エディオングループは地域密着の考えのもと、企業市民として地域社会との共存を図るため、環境運動「チーム・マイナス6%」に参加しているほか、環境にやさしい省エネ型商品の普及に積極的に取り組んでおります。財団法人省エネルギーセンターの選定する省エネ型製品普及推進優良店には、平成 19 年度の対象店舗として、当社グループ合計で全法人中最多の 117 店舗が認定されました。そのほか、大阪府大阪市における清掃活動「クリーン大阪 2007」への参加など、当社グループは地域と環境に貢献するための活動の強化に積極的に取り組んでおります。

このたび、昨年度まで当社グループの株式会社デオデオにて参加しておりました広島県竹原市での植林活動を、エディオンとして引き継ぎ、また奈良県吉野町における森林整備活動につきまして、新たに参加することとなりましたのでお知らせ致します。

記

【広島県竹原市における植林活動概要】

- 活動名称 2008 広島フォレスト植林活動 in たけはら
- 場所 広島県竹原市福田町 (平成 6 年 8 月に山火事で焼失した山林、約 4ha)
- 日時 平成 20 年 3 月 16 日 (日)
- 活動内容 消失した山林跡地での植樹活動など
- 苗木種類 マテバシイ、山桜 合計 約 1,500 本
- 参加人数 約 300 人 (予定) エディオンおよびデオデオ社員も参加予定
- 主催 広島フォレスト植林活動実行委員会
- 植林団体 NPO 法人地球と未来の環境基金
- 協賛 ザ・パック株式会社、若鷹会、広島城南ロータリークラブ、株式会社エディオン
- 後援 広島県、竹原市、芸南森林組合、中国新聞社
- 協力 広島県立竹原高等学校、ひろしま緑づくりインフォメーションセンター、愛する熱帯雨林のために再生紙で名刺を作る会

【奈良県吉野町における森林整備活動概要】

- 活動名称 2008 元気 森 MORI in 吉野山
- 場所 奈良県吉野郡吉野町
- 日時 平成 20 年 3 月 9 日 (日)
- 活動内容 吉野山上千本での植樹活動など
- 苗木種類 ケヤキ、トチノキ、ミズメ、ムクノキ、山桜、オニグルミ 合計 約 200 本
- 参加人数 約 100 人 (予定) エディオンおよびミドリ電化社員も参加予定
- 主催 吉野フォレスト整備実行委員会
- 植林団体 NPO 法人地球と未来の環境基金
- 参加団体 吉野町、奈良県南部農林振興事務所、吉野中央森林組合、吉野山自治会、吉野町林業研究グループ連絡協議会、奈良県立吉野高等学校
- 協賛 ザ・パック株式会社、株式会社エディオン
- 後援 奈良県、吉野町

エディオングループは、今後もこうした活動を通じ、地域社会と地球環境への貢献に積極的に取り組んでまいります。

以上

【2008 広島フォレスト植林活動 in たけはら】

- 1) 事業趣旨： 広島県竹原市において、火災により焼失した山林復旧事業の一環として、広島県と協働し、地元企業、NPO 等が参画。広く市民の参加を得て、植樹活動および前年度植樹地の下草刈活動など保全活動を実施する。市民参加型植樹活動をもって、市民に対し自然に親しむ機会を提供し、地域の自然環境保全に対する市民、行政、企業、NPO のパートナーシップを醸成する場を創出することを趣旨とする。
- 2) 場 所： 広島県竹原市福田町（平成 6 年 8 月に山火事で焼失した山林、約 4ha）
- 3) 実施体制：
- <主催> 広島フォレスト植林活動実行委員会
 - <植林団体> NPO 法人地球と未来の環境基金
 - <後援> 広島県（農林水産部）、竹原市（産業文化部）芸南森林組合
中国新聞社
 - <協賛> ザ・バック株式会社、若鷹会、広島城南ロータリークラブ
株式会社エディオン
 - <協力> ひろしま緑づくりインフォメーションセンター（GIC）
愛する熱帯多雨林のために再生紙で名刺を作る会
広島県立竹原高等学校
- 4) 日 程： （植樹）2008 年 3 月 16 日（日）10:00 ～ 13:00
（草刈）2008 年 8 月下旬（午前中半日を予定）
- 5) 参加人数： 約 300 名
株式会社エディオン、株式会社デオデオの社員も参加致します。

【2008 元気 森 MORI in 吉野山】

- 1) 事業趣旨： 杉や桧の銘木が見事に立ち並び、桜の名所として有名な吉野は、古くから歴史の舞台となってきた。さらに 2004 年には、山岳信仰の霊場として人間と自然が様々な形で調和した文化的景観が高く評価され、「吉野・大峯、紀伊山地の霊場と参詣道」として世界遺産に登録された。古来、吉野は林業を生業とする人と山との共生の地であり、森林は人の営みの中で保全され、それが吉野大峯の景観を象ってきた。しかし、近年、林業が衰退したことで、荒廃地、放置林が各所に点在し、景観上、治山治水の上でも問題をきたしている。このような背景により、県や町、企業の協力を得て広く市民が参加して吉野神宮から金峯山寺蔵王堂(国宝)に向かう登山道沿いの山林の間伐や植林活動を開始する。
- 2) 場 所： 奈良県吉野郡吉野町吉野山
- 3) 実施体制：
- <主催> 吉野フォレスト整備実行委員会
 - <植林団体> NPO 法人地球と未来の環境基金、
 - <参加団体> 吉野町、奈良県南部農林振興事務所、吉野中央森林組合
吉野山自治会、吉野町林業研究グループ連絡協議会
奈良県立吉野高等学校
 - <後援> 奈良県、奈良県吉野町
 - <協賛> ザ・バック株式会社、株式会社エディオン
- 4) 日 程： （植樹）2008 年 3 月 9 日（日）9:00 ～ 13:00
（間伐）2008 年 11 月中旬（予定）
- 5) 参加人数： 約 100 名
株式会社エディオン、株式会社ミドリ電化の社員も参加致します。

【補足資料】

平成 19 年度省エネ型製品普及推進優良店選定のご案内

平成 20 年 1 月 21 日に、財団法人省エネルギーセンターより発表されました「平成 19 年度省エネ型製品普及推進優良店」におきまして、下記の店舗が優良店の中でも特に優秀と認められる表彰店舗に選定されましたのでご案内致します。また、そのほか、エディオングループでは、全法人中最多の 117 店舗が優良店として選定されており、特に大規模家電販売店の部では、優良店全 181 店舗中、112 店舗が選定され、エディオングループ店舗が過半数を占めており、エディオングループの省エネ型商品の普及推進活動が認められました。

記

○ 表彰対象店舗

資源エネルギー庁長官賞	デオデオ 福山本店 エイデン 稲沢ハーモニー店
省エネルギーセンター会長賞	デオデオ 東広島店 デオデオ 廿日市店 エイデン 安城店

○ 平成 19 年度省エネ型製品普及推進優良店対象店舗数

大規模家電販売店の部（店舗面積 500 ㎡超）
エディオングループ合計 112 店舗 全 181 店舗中
うち、デオデオ店舗 59 店舗、エイデン店舗 53 店舗

中小規模家電販売店の部（店舗面積 500 ㎡以下）
エディオングループ合計 5 店舗 全 129 店舗中
うち、デオデオ店舗 5 店舗

2007 年度



【株式会社エディオン概要】

エディオングループは、家電小売販売を主として行う子会社の、中国・四国・九州地方を基盤とする「デオデオ」、中部地方を基盤とする「エイデン」、関西地方を基盤とする「ミドリ電化」、関東地方に店舗展開を開始した「東京エディオン」およびその子会社で秋葉原を核として関東地方を基盤とする「石丸電気」、北陸・北海道・山陰地方を基盤とする「サンキュー」、家電・家具・インテリアのカタログ及びインターネット通販を行う「暮らしのデザイン」と、その子会社で構成される企業グループです。

会社名	： 株式会社エディオン（EDION Corporation） （東証１部・名証１部上場、証券コード：2730）
代表者	： 代表取締役社長 久保 允誉（くぼ まさたか）
設立日	： 平成 14 年 3 月 29 日
資本金	： 101 億 74 百万円（平成 20 年 12 月末現在）
連結売上高	： 8,600 億円見込み（平成 20 年 3 月期 / 平成 19 年 5 月 18 日 公表数値）
グループ店舗数	： 1,076 店舗（平成 19 年 12 月末現在） 家電小売業界第 1 位